

編集後記

●養護教諭による授業の特集、いかがでしたか。養護教諭以外の先生方にも、普段の授業や子どもとのかかわりに生かせるヒントがあったのではないのでしょうか。自校の養護教諭に「『月刊学校教育相談』がこんな特集をやってるよ」と見せてあげてください。養護教諭との関係をより深めるきっかけになるかもしれません。

●厳しさが増す経済状況・家庭状況に伴い、不登校に福祉的な要因（リストラによる経済的困窮、親の離婚や不仲、親が病気、虐待など）が色濃く反映するケースが増えているように感じます。福祉的要因が直接、不登校につながっている場合もあれば、心理的不安定さの要因になっている場合もあります。教師が一人で抱え込まずに連携が必要なことは確かですが、キーパーソンとして子どもにかかわる教師の貴さを、特集2の事例を読みながら感じました。（こ）

次号のお知らせ

特集1 シンポジウム「東日本大震災の支援に私たちは何ができるか」

日本学校教育相談学会中央研修会で行われたシンポジウムの記録をご紹介します。宮城県立石巻高校の避難住民への支援などから、メンタルサポートを含め様々な支援について考えます。

特集2 かかわりをもう一步深める学びのヒント

夏休みには、ちょっとだけかもしれません。時間が余剰が生まれ、研修会に参加される方も多いと思います。特集2は夏休みの自主研修的な特集です。



月刊学校教育相談

2012年 平成24年 7月号

定価 680円（本体 648円）

2012年7月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <http://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 兼弘陽子

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板



・7月増刊号『CD-ROM付き！ワークシートでブリーフセラピー』が発売になりました！書店からの定期購読で増刊号が配本されていない方は、今すぐ書店にご連絡ください（品切れになってしまっていたら、ごめんなさい）。

ワークシートが売りの増刊号ですが、黒沢幸子先生が執筆された「1時間で理解するブリーフセラピーの基礎・基本」の部分は、ブリーフセラピーの入門として、とてもわかりやすいものです。また、復習として読まれても大いに満足していただけたと思います。

●本誌の2012年4月号からの1年間の誌代は10,920円です。（増刊号2冊を含みます）振替口座 00140-4-768848
●雑誌・書籍のご注文は書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円（3冊以上送料サービス）でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●  **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている
☆詳しくは奥付を！資料のワードかー太郎の文書ファイルをご希望の方は、小社ホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索